

群馬県とKDDI株式会社・auリニューアブルエナジー株式会社との
「GX推進による自立分散型社会の実現に向けた連携協定」
の締結について



群馬県



協定名称

GX推進による自立分散型社会の実現に向けた連携協定

目指す姿

- 2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」（宣言2「温室効果ガス排出量ゼロ」・宣言3「災害時の停電ゼロ」）の達成
- デジタル技術を活用した分散型エネルギーシステム（VPP）構築による自立分散型社会の実現

連携主体



群馬県



Tomorrow, Together



リニューアブルエナジー

それぞれの目標と特色・強み

<目標>

- 2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」（宣言2「温室効果ガス排出量ゼロ」、宣言3「災害時の停電ゼロ」）
- 自立分散型社会の実現（新たな価値を生む自立分散型社会、持続可能な自立分散型社会）

<特色・強み>

- 恵まれた再生可能エネルギー資源（長い日照時間（日照時間：全国4位）、豊富な森林資源（森林面積・森林蓄積：関東1位）等）

<目標>

- KDDI VISION 2030（「つなぐチカラ」を進化させ、誰もが思いを実現できる社会をつくる）
- 中期経営戦略－サステナビリティ経営－（経済価値に加え、社会価値および環境価値を向上させることで、企業と社会の持続的成長を両立するサイクルを実現）

<特色・強み>

- 分散型電源の制御による需給の調整（2016年度から経済産業省が実施している「バーチャルパワープラント（VPP）構築実証」に参画）
- 5Gを活用した分散型電源のリアルタイム制御

- KDDIグループは、中長期的に通信やエネルギー等の事業において環境関連に数千億円の投資を予定
 - その中で再エネ発電については、最適な環境である群馬県を優先して取り組み
- 群馬県は、再生可能エネルギーの導入拡大に向け、県有施設・県有地の活用等に取り組むとともに、民間の投資を呼び込むため、民有地の活用を含め積極的なサポートを実施



群馬県の豊かな自然とKDDIグループの再エネ発電に関する知見を掛け合わせて再エネを活用した新しい社会基盤・電力インフラを共創し、脱炭素社会の実現を3者で牽引



1

再生可能エネルギーの導入促進に関すること

2

地域における自立分散型電源の普及促進に関すること

3

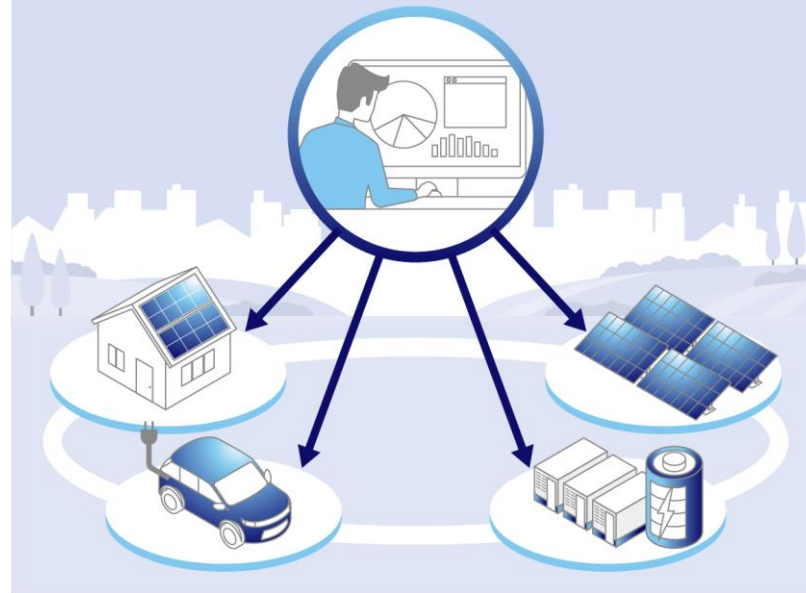
GX領域でのイノベーション推進や地域振興に関すること

1 再生可能エネルギーの導入促進に関すること



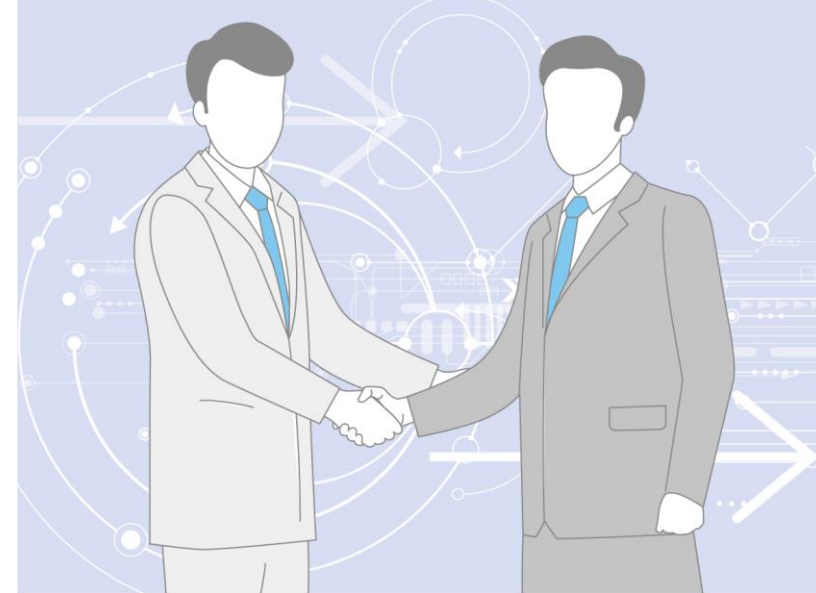
- 日照時間の長さや豊富な水資源・森林資源などの再エネポテンシャルを最大限に活用した、群馬県内における太陽光発電設備等の再エネ電源の大規模開発及びエネルギーの地産地消の推進。
- 太陽光発電の更なる導入拡大等に向けた次世代型太陽電池（ペロブスカイト太陽電池等）の実証。

2 地域における自立分散型電源の普及促進に関すること



- 群馬県内における太陽光発電設備や蓄電池の導入による停電対策を実施。また、衛星インターネットサービス「Starlink」等による非常時の通信手段を確保。エネルギー及び通信の両面による災害時のレジリエンス強化を実現。
- VPP等の先進技術を活用した、群馬県内における太陽光発電設備や蓄電池等の最適制御によるエネルギーの地産地消や自立分散型社会の実現・拡大。

3 GX領域でのイノベーション推進や地域振興に関すること



- デジタル技術等を活用した官民共創によるGX領域でのイノベーション創出や地域振興のための連携。
(KDDIによるDX専門のエンジニア集団子会社の群馬オフィス開設による群馬県内でのDX事業の推進)